

会誌「学校救急看護研究」投稿規程

- 1 本誌の投稿者（共著者を含む）は、すべて日本学校救急看護学会会員に限る。
- 2 本誌の領域は、学校救急看護及びその関連領域とする。
- 3 原稿は未発表のものに限る。
- 4 本誌に掲載された原稿の著作権は日本学校救急看護学会に帰属する。
- 5 本誌に掲載する原稿の種類と内容は、次のように区分する。
 - 総説：学校救急看護に関する研究の総括，文献解題
 - 論説：学校救急看護に関する理論の構築，展望，提言等
 - 原著：学校救急看護に関して新しく開発した手法，発見した事実等の論文
 - 報告：学校救急看護に関する論文（研究報告，実践研究，事例研究，実践報告等）
 - 会報：学会が会員に知らせるべき記事
 - 会員の声：学会誌，論文に対する意見等
 - その他：学校救急看護に関する貴重な資料，書評，論文の紹介等
- 6 投稿された論文は，専門領域に応じて選ばれた2名の査読者による査読の後，掲載の可否，掲載順位，種類の区分は，編集委員会で決定する。編集委員会の判定により，論文の種類の変更を著者に勧めることがある。
- 7 原稿は，別紙「原稿の様式」にしたがって書くこととする。
- 8 会誌の発行は年1回とする。原稿は随時投稿を受け付ける。
- 9 原稿は，正（オリジナル）1部のほか，副（コピー）2部の計3部を送付する。なお，副は査読用なので，著者名，所属を記載していないものとする。
- 10 投稿原稿には，査読のための費用5,000円の定額郵便為替（文字等は一切記入しない）を同封して納入する。
- 11 原稿は，封筒の表に「学校救急看護研究原稿」と朱書し，下記宛に書留郵便またはレターパック等で送付する。その際，投稿時チェックリストと返信用宛名ラベルを3枚同封する。

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学教育学部 工藤宣子 気付
日本学校救急看護学会編集委員会事務局
E-mail : n.kudo@chiba-u.jp
- 12 原稿受理日は，編集委員会が審査の終了を確認した年月日とする。
- 13 原稿は刷り上がり10頁以内に収めることを原則とする。掲載料は刷り上り10頁以内は学会負担とし，超過分は著者負担とする（1頁当たり5,000円）。
- 14 編集委員会の審査により再査読のために，著者に返送された原稿が，特別な事情なくして指定された締切日までに事務局に返送されないときは，（事務局発送日より3ヶ月以上経過），投稿を取り下げたものとして処理する。期日を過ぎて再投稿された原稿は，新規受付として取り扱われる。
- 15 投稿された原稿は，理由の如何を問わず返却しない。
- 16 著者校正は1回とする。

（2019年4月21日制定 4月26日施行）

会誌「学校救急看護研究」原稿の様式

- 1 原稿は、A4判用紙に、40字×40行、横書きとする（余白は左右30mm、天地30mm以上）。
片面のみに印刷したものを提出する。英文は、すべてA4用紙に、ダブルスペースでタイプする。
- 2 査読を終了した最終原稿は、編集委員会事務局へE-mailで送付する。
- 3 文章は新仮名づかいを用いて、楷書にて簡潔に記述する。コンマ、カッコ（「,（, {, ~など）は1字分とする。
- 4 外来語はカタカナで、外国人名や日本語になりきっていない熟語は、原則として活字体の原綴で書く。
- 5 英数は2文字以上の場合半角とし、数字はすべて算用数字とする。
- 6 図表、写真などは、直ちに印刷できるかたちで別紙に作成し、原稿内に挿入箇所を朱書で指定する（図1または表1など）。縮小することが適当と思われる図表は、原図と縮小した図表をともに作成し、その旨を明記する。印刷製版に不向きと思われる図表は書き換え又は割愛を求めることがある（専門業者に制作を依頼したものの必要経費は、著者負担とする）。
- 7 原著の場合は、300語以内の英文抄録と日本語訳をつける。
- 8 論文の内容が倫理的配慮を必要とする場合は、研究方法の項目の中に倫理的配慮をどのように行ったかを記載する。
- 9 正（オリジナル）原稿の表紙には、表題、著者名（英語は姓・名の順で記載する）、所属機関名、5つ以内のキーワード（以上は和英両分）、代表者の連絡先（住所、電話番号、E-mail）のほか、原稿枚数、表や図・写真の数、希望する原稿の種類、別刷希望部数、著者全員の会員番号、編集委員への連絡事項を明記する。
副（コピー）原稿の表紙には、表題とキーワード（5つ以内）の和文と英文のみとする。
- 10 文献記載の様式
文献は、引用順に番号をつけて、最後一括し、以下の形式で記す。
 - 1) 本文中の引用箇所の肩に「…¹⁾。」、「…¹⁾⁻⁵⁾。」のように文献番号をつける。
 - 2) 記載方法は下記の例示のごとくとする。
 - ①雑誌の場合
著者名：論文名、雑誌名、巻（号）（数字のみ）、論文所在頁 - 頁、発行年（西暦）
 - ②単行本の場合
著者名（分担執筆名）：論文名、（編集・監修者名）、書名（版数）、引用頁 - 頁、発行元、発行年（西暦）
 - ③訳本の場合
原著者名（訳者名）：書名（版数）、頁、発行元、発行年（西暦）
 - ④著者が多数の場合は最初の3名を記し、あとは「他」（英文はet al.）とする。
例) ○○○○・○○○○・○○○○, 他：表題、雑誌名、巻(号), 頁 - 頁, 発行年
- 11 著者が負担すべき費用は以下の通りとなる。
 - 1) 査読のための費用：5,000円の定額郵便為替。
 - 2) 掲載料：規定枚数（刷り上がり10頁以内）を超過した分（1頁5,000円）。
 - 3) 別刷料：20部を超える分についての実費。
 - 4) その他：図表等、印刷上特別な費用を必要とした場合。

投稿時のチェックリスト

- 著者（共著者を含む）は全て日本学校救急看護学会会員か。
- 本論文は、他の雑誌に掲載されたり、印刷中もしくは投稿中の論文であったりしないか。
- 本学会の倫理綱領に則った研究であり、研究方法の項目の中に倫理的配慮をどのように行ったかを記載したか。
- 原稿の体裁（用紙サイズ、文字数・行数、枚数等）は、会誌「学校救急看護研究」原稿の様式に沿っているか。
- 文章の仮名づかい、コンマ、カッコ、算用数字の書き方等は、会誌「学校救急看護研究」原稿の様式に沿っているか。
- 文献記載の様式は、会誌「学校救急看護研究」原稿の様式に沿っているか。
- 本文にページを入れて、原稿全体の左余白に行数を付したか。
- 図表、写真などは、直ちに印刷するかたちで別紙に作成したか。
- 図表、写真などの挿入箇所を論文原稿中に朱書で指定したか。
- 原稿は、正（オリジナル）1部と副（コピー）2部があるか。
- 正（オリジナル）原稿の表紙には、次の項目が記載されているか。
 - 表題（和文と英文）
 - 著者名（和文と英文）
 - 所属機関名（和文と英文）
 - 5つ以内のキーワード（和文と英文）
 - 代表者の連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）
 - 表の数、図の数、写真の数
 - 希望する原稿の種類
 - 別刷希望部数
 - 著者全員の会員番号
 - 編集委員への連絡事項
- 副（コピー）原稿2部のそれぞれの表紙には、表題、キーワード（以上、和文と英文）のみが記載されているか（著者名及び所属などを記載しない）。
- 原著論文の場合は、300語以内の英文抄録と日本語訳をつけたか。
- 定額郵便為替（5,000円分、文字等は一切記入しない）を同封したか。
- 返信用宛名ラベルを3枚同封したか。

上記の点につきまして、すべて確認をしました。

年 月 日

署名 _____